

# 平成18年度 市の仕事



登別市

## 『平成18年度市の仕事』の作成にあたって

市民の皆さんが、市政のあらゆる分野に参画する上でもっとも基本となる市政情報の一つとして、『平成18年度市の仕事』を作成しました。

この『平成18年度市の仕事』は、今年度、市が取り組む事業のあらましと予算の内容を『登別市総合計画』の柱立てに沿って紹介するものです。

まちづくりは、自分の住むまちを、市民の皆さんが「こうしていきたい」と自ら考え、判断・決定し、責任をもって行うことです。

今年度、市がどのような事業に取り組むのか、あるいは、市が提供しているサービスにどのくらいのお金がかかっているのかなど、市民の皆さんが市の施策を検討する上で、また、登別のまちづくりを考えていく上で参考にいただければ幸いです。

問い合わせ 登別市総務部情報推進グループ

(広報広聴担当)

TEL : 0143-85-6586

FAX : 0143-85-1108

Eメール : [pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp](mailto:pr@city.noboribetsu.hokkaido.jp)

# 目 次

平成18年度 まちの予算	1
<b>第1章 やさしさと共生するまち</b>	
第1節 安心して子どもを生き育てられるまちをつくる	
I 子育ての不安と負担の軽減	5
II 児童虐待の防止	10
第2節 市民一人ひとりが生涯を通じて健康に暮らせるまちをつくる	
I 市民の主体的な健康づくり意識の確立	10
II 保健予防活動の充実	11
III 地域医療の充実	12
第3節 誰もが安心して暮らせるまちをつくる	
I 地域で支え合う福祉活動の確立	14
II 高齢者福祉の確立	15
III 障がい者福祉の確立	21
IV 自立した暮らしへの支援	26
第4節 男女共同参画社会の実現	
I 男女の人権が尊重される社会の実現	27
II 男女があらゆる分野に参画することができる社会の実現	27
<b>第2章 自然とともに暮らすまち</b>	
第1節 環境への負荷の少ないまちをつくる	
I 環境に配慮した暮らしの構築	28
II 循環型社会の構築	28
III 生活排水の適正な処理	30
第2節 自然を生かした潤いのあるまちづくり	
I 人と自然が共生する潤いと安らぎのある環境の創出	31
第3節 安全に安心して暮らせるまちづくり	
I 総合防災体制の整備	33
II 消防・救急救助体制の充実	34
III 交通安全の推進	35
IV 安全な消費生活の確保	36
V 犯罪のない安全なまちづくり	37
VI 心配ごと・困りごとの解消	38
<b>第3章 大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち</b>	
第1節 活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる	
I 魅力ある観光地づくり	39

II	域内経済循環の基礎となる複合的産業基盤の形成	40
III	活力ある地場企業の育成	41
IV	雇用と就業環境づくりの推進	43
第2節	自然を活かした産業の育成	
I	特色ある農業・漁業の推進	44
<b>第4章</b>	<b>調和の中でふるさとを演出するまち</b>	
第1節	暮らしやすい快適なまちをつくる	
I	計画的な都市空間づくり	49
II	地域景観の形成	49
第2節	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる	
I	快適な住環境づくり	49
II	良好な居住空間づくり	49
第3節	道路交通網の整ったまちをつくる	
I	総合的な交通網の整備	50
<b>第5章</b>	<b>豊かな個性と人間性を育むまち</b>	
第1節	生涯にわたって学び続ける社会をつくる	
I	市民の主体的な学習の推進	53
第2節	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む	
I	子どもたちの生きる力を育む	54
II	地域に根ざした魅力ある学校づくり	56
III	青少年が健やかに地域で育つ環境づくり	60
第3節	市民の個性ある文化活動と文化を育む	
I	市民の文化・芸術活動の育成・支援	61
II	文化の保存・継承	62
第4節	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす	
I	生涯にわたるスポーツ活動の推進	64
<b>第6章</b>	<b>担いあうまちづくり</b>	
第1節	協働のまちづくりの推進	
I	協働の仕組みの構築	67
II	まちづくり活動の推進	67
III	協働のまちづくりを支える情報の公開と共有	68
第2節	交流によるまちづくりの推進	
I	国内における交流の場と機会の拡大	70
II	海外との交流の場と機会の拡大	71
III	定住の地を求める人の勧誘と定住支援	72
	<b>問い合わせなどの電話番号</b>	<b>73</b>